

令和7年度

公益財団法人秦野市スポーツ協会

【1部】スポーツ人の集い

【2部】スポーツ功労者等表彰式



日 時 令和8年2月22日（日）
【1部】 9時30分から
【2部】 11時00分から
会 場 メタックス体育館はだの
総合体育館第1武道場

次 第

第1部 スポーツ人の集い

日本航空株式会社

湯 口 英理菜 氏 による基調講演

人生を変えた出会い

～パラスポーツがくれた新しい自分～

第2部 スポーツ功労者等表彰式

- 1 開 式 の こ と ば
- 2 会 長 あ い さ つ
- 3 表 彰 状 贈 呈
- 4 全国等で表彰された方への記念品贈呈
- 5 来 賓 祝 辞
- 6 受賞者代表のことば
- 7 閉 式 の こ と ば

スポーツ人の集い



日本航空株式会社
湯口 英理菜

【プロフィール】

2000年5月12日、埼玉県生まれ。

両脚の先天性の障がいにより、3歳で両大腿骨から下を切断し義足に。

中学時代にパラ陸上に出会う。

2024年世界パラ陸上競技選手権大会で走幅跳 (T63) に出場し、4m05cmのアジア記録を樹立。

その後も記録を伸ばし、自己ベストは、4m23cm。走幅跳のほか、T61クラスの200mでは世界記録、100mではアジア記録を保持する。

2024年日本航空にアスリート社員として入社。

【主な成績】

- 2024年 神戸世界パラ陸上競技選手権大会 女子走幅跳 (T63) 6位
第35回日本パラ陸上競技選手権大会 女子走幅跳 (T61) 優勝
2025年 第36回日本パラ陸上競技選手権大会 女子走幅跳 (T61) 優勝

【世界記録】

200m (T61) 35秒76

【アジア記録】

100m (T61) 17秒36

走幅跳 (T61) 4m05cm

スポーツ功労者表彰

受賞者芳名・功績

(名簿順・敬称略)

1	清水京子	推薦団体	秦野市本町地区体育協会
	役職歴	同協会常任理事	
	功績	永年にわたり本町地区体育協会の役員として、地域スポーツ活動の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
2	池谷正二	推薦団体	秦野市東地区体育協会
	役職歴	同協会常任理事、体育委員	
	功績	永年にわたり東地区体育協会の役員として、地域スポーツ活動の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
3	和田知美	推薦団体	秦野市北地区体育協会
	役職歴	理事、会計	
	功績	永年にわたり北地区体育協会の役員として、地域スポーツ活動の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
4	府川俊明	推薦団体	秦野市大根鶴巻地区体育協会
	役職歴	同協会副会長	
	功績	永年にわたり大根鶴巻地区体育協会の役員として、地域スポーツ活動の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
5	黒田正治	推薦団体	秦野市陸上競技協会
	役職歴	同協会理事、強化普及部長	
	功績	永年にわたり陸上競技協会の役員として、陸上競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
6	勅使河原匠	推薦団体	秦野市野球協会
	役職歴	同協会副審判部長	
	功績	永年にわたり野球協会の役員として、野球競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
7	成瀬晶好	推薦団体	秦野市ソフトテニス協会
	役職歴	同協会副理事長、理事	
	功績	永年にわたりソフトテニス協会の役員として、ソフトテニス競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	

8	熊谷綾子	推薦団体	秦野市水泳協会
	役職歴	同協会理事	
	功績	永年にわたり水泳協会の役員として、水泳競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
9	河合聖	推薦団体	秦野市剣道連盟
	役職歴	同協会理事長、理事、神奈川県剣道連盟支部代表理事	
	功績	永年にわたり剣道連盟の役員として、剣道競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
10	日野康昭	推薦団体	秦野市柔道協会
	役職歴	同協会常任理事、理事	
	功績	永年にわたり柔道協会の役員として、柔道競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
11	佐野安紀	推薦団体	秦野市サッカー協会
	役職歴	南が丘SC代表、監督	
	功績	永年にわたり南が丘少年少女サッカークラブの指導者として、サッカー競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
12	内海友香	推薦団体	秦野市家庭婦人バレーボール協会
	役職歴	同協会副会長、審判委員長、顧問	
	功績	永年にわたり家庭婦人バレーボール協会の役員として、家庭婦人バレーボール競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	
13	山崎てるみ	推薦団体	秦野市インディアカ協会
	役職歴	同協会監事	
	功績	永年にわたりインディアカ協会の役員として、インディアカ競技の普及・振興に尽力しており、その功績は顕著である。	

優秀選手表彰

受賞者芳名・功績

(名簿順・敬称略)

	秦野遊球倶楽部古希	推薦団体	秦野市野球協会
1	功績	第21回関東古希軟式野球大会〔優勝〕	
	鈴木陽介	推薦団体	秦野市水泳協会
2	功績	第14回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会 【区分】45～49歳 男子100m及び50m平泳ぎ〔第1位〕	
	矢島昌栄	推薦団体	秦野市水泳協会
3	功績	第40回日本マスターズ水泳選手権大会（ジャパンマスターズ2025） 【区分】30～34歳 女子200m及び100mバタフライ〔第3位〕	
	河野涼太	推薦団体	秦野市剣道連盟
4	功績	令和7年度第72回神奈川県高等学校新人剣道大会 男子団体戦〔優勝〕	
	おおね台チーム	推薦団体	秦野市ゲートボール連合
5	功績	第11回神奈川県ゲートボール選手権大会（第37回南関東地域選手権大会予選）〔優勝〕	

特別表彰

受賞者芳名・功績

(敬称略)

1	涌井俊明	推薦団体	秦野市バスケットボール協会
	功績	3年連続全国大会で優秀な成績 ・(令和5年度)日本スポーツマスターズ2023 福井大会 バスケットボール競技 [第3位] ・(令和6年度)日本スポーツマスターズ2024 長崎大会 バスケットボール競技 [第3位] ・(令和7年度)第8回 全日本社会人O-40*バスケットボール選手権大会男子 [優勝]	

* OVERAGE 40

【全国スポーツ推進委員連合スポーツ推進委員功労者表彰】

(敬称略)

近藤 良 (秦野市スポーツ推進委員連絡協議会広報委員長)

【関東スポーツ推進員協議会表彰】

(敬称略)

西野 菊江 (秦野市スポーツ推進委員連絡協議会研修副委員長)

受賞、誠にありがとうございます



ロゴマークの意味

秦野市の清流と湧水をスポーツの頭文字「S」で、未来に向かって躍動する市民の姿を秦野の「H」で表現しました。月桂樹の三つ葉は、スポーツの力「栄光」「勝利」「榮譽」を力強く表現するとともに、未来へつなぐトーチもイメージしています。

この三つ葉には、スポーツ協会がスポーツを「する」「みる」「ささえる」多くの市民と手を携え、生涯スポーツ社会の実現に取り組むというメッセージも込められています。

令和元年9月13日 商標登録されました。(第6178924号)